

▼「We' ll Find The Way ～はるかな道へ」1年 p.4  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

拍の流れにのって明るい声で歌おう。

学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律

評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①拍の流れ，音のつながり方，フレーズを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

学習の流れ (We' II Find The Way ～はるかな道へ)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもつ。</p>	<p>○範唱を聴く。            ○音のつながり方や音高に気を付けながら階名で歌う(階名唱が難しい場合は“ラ”で歌う)。            ○伴奏や他の人の声をよく聴く。            ○「My Voice」(教科書p. 8)を参考に、自分自身の歌声を確認し、呼吸法を身に付ける。            ○歌詞に込められた思いや、曲想を生かした歌い方について自由に話し合う。            ○自分の歌声や呼吸法を意識して歌詞で歌う。            ◆関：歌詞の内容や曲想に関心をもっている。【観察】</p>
<p>●拍の流れ、音のつながり方、フレーズを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○歌いながら身体を動かしたり指揮をしたりして、拍の流れ、音のつながり方、フレーズを感じ取る。            ○教科書p. 76を参考に、2分休符や拍子記号を確認する。            ○歌詞からイメージを広げ、感じ取ったことを発表する。            ○後半の二部合唱の部分の、歌詞の内容や拍の流れを生かした音楽表現について話し合い、歌って試す。            ○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。            ◆創①【観察、ワークシート】</p>
<p>●歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想を意識して歌う。            ○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。            ○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現となるようクラス全体や個人で、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。            ○発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。            ○学習内容を振り返り、これまでの学習を生かして、2人あるいは全体で歌う。            ◆関①【観察、ワークシート】            ◆技①【演奏】</p>

## ▼「主人は冷たい土の中に」1年 p.10 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

曲の構成を感じ取って演奏しよう。

### 学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律，形式・構成

### 評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①リズムパターンとその反復や変化，フレーズ，終止感，二部形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ（主人は冷たい土の中に）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもつ。</p> <p>●リズムパターンとその反復や変化、フレーズ、終止感、二部形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○教科書p. 11や口絵5を見て、ハ長調の音階を確認する。</p> <p>○音高に気を付けながら階名で歌う。</p> <p>○歌詞に込められた思いや、曲想を生かした歌い方について自由に話し合う。</p> <p>○歌詞に込められた思いや、曲想を生かした歌い方を意識して歌詞で歌う。</p> <p>○伴奏や他の人の声をよく聴きながら、合わせて歌う。</p> <p>○「ここが分かればGrade up!」Step 1を用いて、各段の特徴を調べ、曲の構成に気付く。</p> <p>○Step 2について発表し合い、意見交流する。</p> <p>○発表し合ったことを参考に、特に3段目のフレーズの変化を意識して、どのように音楽表現するかを工夫しながら歌う。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>◆関：歌詞の内容や曲想に関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想を意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現となるよう、クラス全体や個人で、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。</p> <p>○アルト リコーダーと合わせて演奏する。</p> <p>○学習内容を振り返り、これまでの学習を生かして、1人あるいは全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

## ▼「エーデルワイス」1年 p.13 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

3拍子やフレーズを感じ取って歌おう。

### 学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア，ウ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律

### 評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。  
②声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①3拍子，旋律線のもつ方向性，フレーズ，和音を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取っている。  
②知覚・感受しながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想，声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (エーデルワイス)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●3拍子、旋律線のもつ方向性、フレーズ、和音を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る。</p>	<p>○範唱を聴き、歌詞の内容や曲想について感じたことや、どのように歌いたいかを、自由に話し合う。</p> <p>○音高に気を付けながら、それぞれのパートを歌う。</p> <p>○伴奏や他のパートを聴きながら、合わせて歌う。</p> <p>○歌いながら身体を動かしたり指揮をしたりして、3拍子、旋律線のもつ方向性、フレーズを感じ取る。</p> <p>○斉唱と合唱で歌い比べ、気付いたことや感じたことを意見交流し、ワークシートに記入する。</p> <p>○3拍子、フレーズ、和音の響きを意識して合唱する。</p> <p>◆関①【観察、ワークシート】</p> <p>◆創①【観察、ワークシート】</p>
<p>●知覚・感受しながら、声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>●声部の役割や全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○パートのバランスをいろいろと変えて歌い比べ、声部の役割について気付いたことや感じたことを自由に話し合う。</p> <p>○話し合ったことを参考に、パートごとに声部の役割を生かした音楽表現を工夫する。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように合わせて歌うかについて自分の考えをワークシートに記入する。</p> <p>○どのように歌うかについて自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、パートごとやクラス全体で、3拍子、フレーズ、声部の役割を生かした音楽表現をチェックしながら、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試す。</p> <p>○音楽表現を工夫して分かったことや、歌うときに大切なポイントについて、パートごとに発表する。</p> <p>○これまでの学習を生かして、2人あるいはグループで歌う。</p> <p>○学習内容を振り返り、クラス全体で歌う。</p> <p>◆創②【観察、ワークシート】</p> <p>◆関②【観察、ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

▼「Michael, Row The Boat Ashore」1年 p.14  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

階名で歌って、ハーモニーを楽しもう。

学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱イ，ウ

主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，テクスチュア

評価規準

- 関 ①曲種に応じた発声，言葉の特性，声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①声の音色，和音を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①曲種に応じた発声により，言葉の特性，声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

（関…音楽への関心・意欲・態度　　創…音楽表現の創意工夫　　技…音楽表現の技能）

## 学習の流れ (Michael, Row The Boat Ashore)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●声の音色，和音を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○旋律の音の動きを感覚的・視覚的にとらえられるように，音高に合わせて手を上下させながら3つのすべてのパートを階名で歌う。</p> <p>○3人以上のグループをつくり，グループの中でパートを割り振って，階名や日本語詞で歌って合わせる（最初は2パートずつ合わせて，美しい響きになっているかを確認しながら行う）。</p> <p>○英語歌詞の朗読を聴いて，まねる。</p> <p>○歌のリズムに合わせて，発音する。</p> <p>○英語の語感を感じ取りながら，声の出し方や歌い方を工夫する。</p> <p>○声の出し方，声部の役割や全体の響きについて，どのように歌いたいかを話し合い，ワークシートに記入する。</p> <p>○話し合ったことを基に合唱する。</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●曲種に応じた発声，言葉の特性，声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●曲種に応じた発声により，言葉の特性，声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○ユニゾン部分（1～2人）とハーモニー部分（3人以上）のグループをつくり，掛け合いで合唱する。</p> <p>○2，4拍目に手拍子を入れ，リズムの効果を感じ取りながら合わせて歌う。</p> <p>○声の音色，リズム，ハーモニーをチェックしながら，発声，言葉の発音，呼吸法などの歌い方を試す。</p> <p>○音楽表現を工夫して分かったことや，歌うときに大切にしたいポイントなどをグループごとに発表し，演奏する。</p> <p>○学習内容を振り返り，クラス全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>



## ▼「浜辺の歌」1年 p.16 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

情景を思い浮かべながら，表情豊かに歌おう。

### 学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律，強弱

### 評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①8分の6拍子，音のつながり方，フレーズ，強弱の様々な変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

（関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能）

## 学習の流れ (浜辺の歌)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもつ。</p> <p>●8分の6拍子、音のつながり方、フレーズ、強弱の様々な変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○歌詞の内容や言葉の意味を知り、範唱を聴いて曲の全体像をつかむ。</p> <p>○歌詞の表す情景を想像しながら歌う。</p> <p>○歌詞の表す情景と強弱の変化とのかかわりについて、気付いたことや感じたことを自由に話し合う。</p> <p>○歌詞の表す情景を思い浮かべて、強弱の変化に気を付けながら歌う。</p> <p>○歌いながら身体を動かしたり指揮をしたりして8分の6拍子の特徴をとらえる。</p> <p>○伴奏を聴いて、伴奏の音のつながり方や強弱と波の動きとのかかわりについて自由に話し合う。</p> <p>○歌のフレーズを感じ取り、伴奏をよく聴きながら、8分の6拍子の流れにのって歌う。</p> <p>○歌詞の表す情景や心情と、フレーズや強弱の変化とのかかわりを考えながら、各フレーズや伴奏の変化を生かした音楽表現を工夫する。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>◆関：歌詞の内容や曲想に関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想を意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現となるようグループで斉唱したり独唱したりして、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流し、ワークシートに記入する。</p> <p>○学習内容を振り返り、これまでの学習を生かして1人あるいは全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

▼「パフ」1年 p.18  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

へ音譜表の読み方を覚えて、混声合唱を楽しもう。

学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ウ

主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，テクスチュア

評価規準

- 関 ①声部の役割や全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①声の音色，和音を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (パフ)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●声の音色，和音を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>●声部の役割や全体の響きに関心を持ち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○声の出る仕組みと変声期の特徴について知り，へ音譜表の有効性（男声の音域の表記）を理解する。</p> <p>○ト音譜表，へ音譜表の意味や，各譜表の1段目のフレーズが同じ階名になることを理解する。</p> <p>○女声と男声に分かれて階名で歌う（音の取りにくい男子生徒は，順次進行などで音のつながり方を意識して音取りをする）。</p> <p>○正しい音高を意識して，歌詞で歌う。</p> <p>○女声のみ，男声のみ，混声合唱でそれぞれ歌い比べ，気付いたことや感じたことを意見交流する。</p> <p>○ユニゾンの部分とハーモニーの部分进行比べ，声部の役割や全体の響きについて気付いたことや感じたことを意見交流する。</p> <p>○話し合ったことを参考に，パートごとに声部の役割を生かした音楽表現を工夫する。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど，どのように合わせて歌うかについて自分の考えをワークシートに記入する。</p> <p>○全体の響きを意識して合唱する。</p> <p>○どのように合わせて歌うかについての自分の考えや，特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い，話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に，パートごとやクラス全体で，パートのバランスや全体の響きをチェックしながら，発声，言葉の発音，呼吸法などの歌い方を試す。</p> <p>○音楽表現を工夫して分かったことや，歌うときに大切なポイントについて発表する。</p> <p>○学習内容を振り返り，これまでの学習を生かして，グループや全体で歌う。</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

## ▼「朝の風に」1年 p.20 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

パートの役割や、旋律の重なり方の違いを感じ取って合唱しよう。

### 学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ウ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム、テクスチャ

### 評価規準

- 関 ①声部の役割や全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①リズムの反復や変化、旋律線のもつ方向性、フレーズ、旋律の重なり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度    創…音楽表現の創意工夫    技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ（朝の風に）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●声部の役割や全体の響きに関心をもつ。</p> <p>●リズムの反復や変化，旋律線のもつ方向性，フレーズ，旋律の重なり方を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○範唱を聴きながら声部の役割について確認する。</p> <p>○女声と男声のパートに分かれて，音高を確認しながら歌う。</p> <p>○旋律線のもつ方向性，フレーズ，旋律の重なり方などを聴き取りながら歌い，教科書p. 20のStep 1を用いて，声部の役割や旋律の重なり方を理解する。</p> <p>○声部の役割や旋律の重なり方を意識しながら合唱する。</p> <p>○Step 2を用いて，3段目をリズム打ちしたり歌ったりして，リズムの反復や変化，旋律の重なり方を理解する。</p> <p>○Step 3を用いて，工夫したことや練習が必要なことなど，どのように合わせて歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し，発表する。</p> <p>◆関：声部の役割や全体の響きに関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●声部の役割や全体の響きに関心をもち，音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し，声部の役割や全体の響きを意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや，特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い，話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に，声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現となるようクラス全体やパートで，発声，言葉の発音，呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声，言葉の発音，呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，これまでの学習を生かして，2人あるいは全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

▼「飛び出そう 未来へ」1年 p.22  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

歌詞の内容を感じ取り，拍の流れにのって歌おう。

学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律

評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①拍の流れ，旋律の動き，フレーズを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度      創…音楽表現の創意工夫      技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ（飛び出そう 未来へ）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもつ。</p> <p>●拍の流れ、旋律の動き、フレーズを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○範唱を聴いて、全体の構成をとらえる。</p> <p>○音高やリズムに気を付けながら、階名または“ラ”で歌う。</p> <p>○歌詞を読んで情景や心情を想像し、意見交流などをして、歌詞の内容を理解する。</p> <p>○歌詞の表す情景や心情を思い浮かべながら歌詞で歌う。</p> <p>○伴奏に注目し、拍の流れや伴奏の変化を聴き取る。</p> <p>○拍の流れや伴奏の変化を感じ取りながら歌う。</p> <p>○フレーズごとに区切って歌いながら、言葉と旋律の結びつきや、歌詞の内容と曲想とのかかわりに注目して気付いたことを発表し、話し合う。</p> <p>○歌詞の内容や曲想を生かすための音楽表現を工夫しながら歌う。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>◆関：歌詞の内容や曲想に関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想を意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現となるようクラス全体やパートごとで、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り、これまでの学習を生かして、2人あるいは全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>



▼「赤とんぼ」1年 p.24  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

情景を思い浮かべながら，思いをこめて歌おう。

学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

旋律，強弱

評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち，音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①フレーズ，旋律線のもつ方向性，強弱の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度 創…音楽表現の創意工夫 技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (赤とんぼ)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもつ。</p> <p>●フレーズ、旋律線のもつ方向性、強弱の変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○範唱を聴いて、曲の全体像をとらえる。</p> <p>○音の跳躍に気を付けながら歌う。</p> <p>○「作詞者の言葉」や縦書きの詩を朗読して言葉の意味を理解し、作詞者の思いや情景を想像する。</p> <p>○情景を思い浮かべながら歌う。</p> <p>○フレーズごとに区切って歌いながら、言葉の抑揚と旋律の結び付き、旋律線のもつ方向性と強弱とのかかわりに注目し、気付いたことを発表し、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想を生かすための音楽表現を工夫しながら歌う。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>◆関：歌詞の内容や曲想に関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●歌詞の内容や曲想に関心を持ち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想を生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想を意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、個人やクラス全体で、フレーズ、旋律線のもつ方向性、強弱の変化を生かした音楽表現をチェックしながら、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試す。</p> <p>○音楽表現を工夫して分かったことや、歌うときに大切なポイントについて発表する。</p> <p>○これまでの学習を生かして、1人あるいはグループで歌う。</p> <p>○学習内容を振り返り、クラス全体で歌う。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

## ▼「カリブ 夢の旅」1年 p.26 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

曲想を感じ取って、速度や強弱の変化を生かした表現を工夫しよう。

### 学習指導要領との関連

A 表現（1）歌唱ア、ウ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

速度，強弱，形式・構成

### 評価規準

- 関 ①歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。  
②声部の役割や全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①速度の変化，強弱の変化，前半と後半の対照を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。  
②知覚・感受しながら，声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し，どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①歌詞の内容や曲想，声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，呼吸法などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (カリブ 夢の旅)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●歌詞の内容や曲想に関心をもち、音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●速度の変化、強弱の変化、前半と後半の対照を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る。</p>	<p>○歌詞を読んで、情景を想像する。</p> <p>○範唱を聴いて前半部と後半部の曲想の違いに気付く。</p> <p>○声部の役割、速度、強弱に気を付けながら、パートごとに練習する。</p> <p>○気付いたことや感じたことについて意見交流し、ワークシートに記入する。</p> <p>○声部の役割、速度、強弱、全体の響きに気を付けながら、合唱する。</p> <p>◆関①【観察】</p> <p>◆創①【観察, ワークシート】</p>
<p>●知覚・感受しながら、声部の役割や全体の響きを感じ取って音楽表現を工夫し、どのように合わせて歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○前半部と後半部を歌ったり聴いたりしながら比較し、「ここが分かればGrade up!」の「曲の構成～対照～」を用いて感じたことや工夫したことを記入する。</p> <p>○記入したことを発表し合い、曲の構成を理解する。</p> <p>○強弱の変化に注目して合唱し、「ここが分かればGrade up!」の「強弱記号」のメモ欄に感じたことなどを記入し、パートやグループなどで話し合う。</p> <p>○パートやグループごとに発表し合い、強弱の変化と曲想とのかかわりを理解する。</p> <p>○話し合ったことを基に、パートごとに、歌詞の内容や曲想を生かすための表現を工夫しながら歌う。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど、どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>◆創②【観察, ワークシート】</p>
<p>●声部の役割や全体の響きに関心をもち、音楽表現を工夫しながら合わせて歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音、呼吸法などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習内容を思い出し、歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを意識して歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや、特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い、話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に、歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きを生かした音楽表現となるようクラス全体やパートで、発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声、言葉の発音、呼吸法などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り、これまでの学習を生かして、全体で歌う。</p> <p>◆関②【観察, ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

▼「ジョーズのテーマ」1年 p. 29  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう。

学習指導要領との関連

B 鑑賞ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，リズム，速度，旋律，強弱

評価規準

- 関 ①楽器の音色，リズム，速度，音の高低，強弱と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①楽器の音色，リズム，速度，音の高低，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。
- ②知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，言葉で説明するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

(関--音楽への関心・意欲・態度 鑑--鑑賞の能力)

## 学習の流れ（ジョーズのテーマ）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●楽器の音色，リズム，速度，音の高低，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る。</p> <p>●楽器の音色，リズム，速度，音の高低，強弱と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，言葉で説明するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p>	<p>○全曲を通して聴き，どのような場面が思い浮かんだかをワークシートに記入し，発表する。</p> <p>○「何かが迫ってくる」「焦っている」「怖い」などの発言を待ち受けて，なぜそのように感じたかをワークシートに記入し，発表する（生徒の発言を整理して板書し，共有できるようにする）。</p> <p>○モチーフを1オクターヴ高く，また，1オクターヴ低くピアノで演奏して比較聴取し，感じ方がどのように違うか意見交流する。</p> <p>○モチーフのリズムをだんだん細かくしたり，音価をだんだん長くしたりしたものをピアノで演奏して比較聴取し，感じ方がどのように違うか意見交流する。</p> <p>○全曲を通して聴き，楽器の音色，リズム，速度，音の高低，強弱と楽曲の雰囲気とのかかわりを感じ取る。</p> <p>○これまでの学習を生かして，「ジョーズのテーマ」のよさや面白さなどを紹介する文章をワークシートに書く。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○他の映画音楽を聴き，様々なイメージがどのような音楽の要素から生み出されているかについて話し合う。</p> <p>○学習内容を振り返り，まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>

▼「Let's Create!」1年 p.30  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

イメージをもとに，構成を工夫して音楽をつくろう。

学習指導要領との関連

A 表現（3）創作イ

主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，テクスチャ，強弱，形式・構成

評価規準

- 関 ①音素材の特徴，反復，変化，対照などの構成に関心をもち，音楽表現を工夫しながら音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①音色，テクスチャ，強弱，形式・構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。  
②知覚・感受しながら，音楽で表現したいイメージをもち，音素材の特徴を感じ取って反復，変化，対照などの構成を工夫し，どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①音素材の特徴，反復，変化，対照などの構成を生かした音楽表現をするために必要な課題に沿った音の組合せ方，記譜の仕方などの技能を身に付けて音楽をつくっている。

(関…音楽への関心・意欲・態度      創…音楽表現の創意工夫      技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (Let's Create!)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●音色, テクスチャ, 強弱, 形式・構成を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る。</p>	<p>○身近な音素材を使って, 船が近づいてくる様子を表現し, 発表し合う。  ○友達の発表を聴いて, どのような場面が思い浮かんだか, なぜそのように思ったのかを伝える。  ○「船が近づいてきて」「目の前を通り過ぎ」「遠ざかっていく」という言葉からイメージする具体的な場面を3～4人のグループで話し合い, ワークシートに記入する。  ○グループで表現したいイメージを共有して役割を決め, 役割に合った音素材を探す。  ○グループで話し合った船の種類, 天気や波の様子を, 身近な音素材を使って表現する。  ◆創①【観察, ワークシート】</p>
<p>●知覚・感受しながら, 音楽で表現したいイメージを持ち, 音素材の特徴を感じ取って反復, 変化, 対照などの構成を工夫し, どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○役割に合った音素材を使って, 反復, 変化, 対照などの構成を工夫して, 船の様子を表現する。  ○音の高低や強弱, 音色を変化させて, 「船が近づいてきて」「目の前を通り過ぎ」「遠ざかっていく」という3つの場面にふさわしい表現を工夫する。  ○隣のグループと発表し合い, 互いのよい部分と課題点を伝え合い, さらにイメージに近づくように表現を工夫していく。  ◆創②【観察, ワークシート】</p>
<p>●音素材の特徴, 反復, 変化, 対照などの構成に関心を持ち, 音楽表現を工夫しながら音楽をつくる学習に主体的に取り組む。  ●音素材の特徴, 反復, 変化, 対照などの構成を生かした音楽表現をするために必要な課題に沿った音の組み合わせ方, 記譜の仕方などの技能を身に付けて音楽をつくる。</p>	<p>○グループでつくった音楽を, ワークシートに図形などで表す。  ○イメージに近づくようにグループで練習をする。  ○考えた場面や工夫したことを発表してから, つくった音楽を演奏する。  ○他のグループの演奏を聴いて, よかったこと, 気付いたこと, 感じたことなどを話し合う。  ◆関①【観察, ワークシート】  ◆技①【観察, ワークシート, 演奏】</p>



## ▼「春」1年 p.32

### 教材の評価規準と学習の流れの例

#### 学習目標

ソネットを手がかりに、曲想の変化を感じ取ろう。

#### 学習指導要領との関連

B 鑑賞ア, イ

#### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色, 旋律, 強弱, 形式・構成

#### 評価規準

- 関 ①楽器の音色, ソネットを表した旋律, 強弱の変化, リトルネッロ形式と曲想とのかかわりに関心を持ち, 鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連に関心を持ち, 鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①楽器の音色, ソネットを表した旋律, 強弱の変化, リトルネッロ形式を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受している。
- ②知覚・感受しながら, 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取っている。
- ③楽器の音色, ソネットを表した旋律, 強弱の変化, リトルネッロ形式を知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受しながら, 音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取るとともに, 音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて, 解釈したり価値を考えたりし, 言葉で説明するなどして, 音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

(関--音楽への関心・意欲・態度 鑑--鑑賞の能力)

## 学習の流れ (春)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●楽器の音色，ソネットを表した旋律，強弱の変化，リトルネッロ形式と曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●楽器の音色，ソネットを表した旋律，強弱の変化，リトルネッロ形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を受感する。</p>	<p>○曲名を知り，Aの部分聴いて，感じたことやイメージした情景について自由に意見交流する。</p> <p>○作曲家（名前，国，時代）について知る。</p> <p>○ソネットの内容を知る。</p> <p>○ソネットの内容と音楽とのかかわり，演奏に使われている楽器に注目しながらDVDで全曲視聴する。</p> <p>○ソネットごとに区切って聴き，楽器の音色，ソネットを表した旋律，強弱の変化などとソネットの内容とのかかわりについて気付いたことや感じたことをワークシートに記入し，発表する。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●楽器の音色，ソネットを表した旋律，強弱の変化，リトルネッロ形式を知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。</p>	<p>○合奏部分と，独奏や重奏部分を聴き分ける（合奏のところで手を挙げ，独奏や重奏になったら手を下ろすなど）。</p> <p>○曲全体を聴き，合奏部分と独奏や重奏部分が交互に現れる楽曲の構成を理解する。</p> <p>○合奏部分のみを比較しながら聴き，気付いたことや感じたことをワークシートに記入して発表し，合奏部分の変化を聴き取り，感じ取る。</p> <p>○曲全体を聴き，合奏部分と独奏や重奏部分が交互に現れることで，どのような効果が生み出されているのかについて意見交流する。</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>
<p>●音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連に関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●楽器の音色，ソネットを表した旋律，強弱の変化，リトルネッロ形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を受感しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取るとともに，音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて，解釈したり価値を考えたりし，言葉で説明するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p>	<p>○チェンバロ（またはテオルボなど）の音に注目して聴き，通奏低音について理解する。</p> <p>○バロック時代にヴァイオリンやチェンバロが発達し完成したなどの時代背景を知る。</p> <p>○楽器の音色や通奏低音に注目して，「四季」の中から他の曲やバロック時代の他の協奏曲を聴く。</p> <p>○これまでの学習を生かして，「春」のよさや面白さなどを紹介する文章をワークシートに書く。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑③【観察，ワークシート】</p>

▼「魔王」1年 p. 36  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

詩の内容と曲想との関わりを感じ取ろう。

学習指導要領との関連

B 鑑賞ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，旋律，強弱

評価規準

- 関 ①詩の内容と曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②声やピアノの音色，登場人物の心情や情景を表した旋律，強弱の変化と曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①声やピアノの音色，登場人物の心情や情景を表した旋律，強弱の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じている。
- ②知覚・感受しながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，言葉で説明するなどして，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

(関--音楽への関心・意欲・態度 鑑--鑑賞の能力)

## 学習の流れ (魔王)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●詩の内容と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p>	<p>○音楽を聴いて、物語を想像し、想像したこととその理由を意見交流する。</p> <p>○詩を読んで言葉の意味や詩の内容を理解する。</p> <p>○詩を見ながら音楽を聴き、曲の構造を理解する。</p> <p>○何人で歌っていると思うかを自由に発表し合い、1人の歌手が歌い分けていることを知る。</p> <p>○父、子、魔王が、それぞれ音楽でどのように表現されているかということに注目しながら聴く。</p> <p>○教科書p.39を読み、シューベルトとゲーテについて知る。</p> <p>◆関①【観察】</p>
<p>●声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を受感する。</p> <p>※この学習内容では、右の学習活動ごとにワークシートに記入して意見交流をする。</p>	<p>○ピアノ伴奏の前奏を聴いてどのような情景を表しているかを想像し、ピアノの音色、3連符のリズム、低い音、駆け上がる旋律などと、それらが生み出す雰囲気とを結び付ける。</p> <p>○子の部分のみを取り出して聴き比べ、声の音色の変化、音高の変化、強弱の変化などと、子の心情の変化とを結び付ける。</p> <p>○父の部分のみを取り出して聴き比べ、声の音色の変化、音高の変化などと、父の心情の変化とを結び付ける。</p> <p>○魔王の部分のみを取り出して聴き比べ、声の音色の変化、リズムの変化、強弱の変化などと、魔王の心情の変化とを結び付ける。</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴く。</p>	<p>○幾つかの演奏を聴き比べて演奏者による表現の工夫の違いを感じ取り、気付いたことを意見交流する。</p> <p>○これまでの学習を生かして、「魔王」のよさなどを紹介する文章をワークシートに書く。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り、まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>

## ▼「箏曲 六段の調」1年 p. 40

### 教材の評価規準と学習の流れの例

#### 学習目標

日本の伝統音楽に親しみ，そのよさを味わおう。

#### 学習指導要領との関連

B鑑賞（イ），ウ

#### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，速度，旋律

#### 評価規準

- 関 ①箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化と曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②我が国の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取っている。
- ②箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，我が国の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。

(関…音楽への関心・意欲・態度 鑑…鑑賞の能力)

## 学習の流れ（箏曲 六段の調）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。</p>	<p>○初段と三段を聴き，音色や奏法などについて気付いたことや感じたことを意見交流する。</p> <p>○箏の歴史，音色，奏法，調弦などについて，資料や映像などを用いて理解する。</p> <p>○初段と三段を聴いて，奏法による音高や余韻の変化を聴き取る。</p> <p>○初段，三段，五段を聴き比べ，気付いたことをワークシートに記入して発表し合い，音色，速度，曲想が変化していることを確認する。</p> <p>○六段を聴いて，気付いたことをワークシートに記入して発表し合い，最後に速度が緩やかになって終わることを確認する。</p> <p>○「序破急」について，資料などを用いて理解する。</p> <p>○箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化に注目して全曲を聴く。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●我が国の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●箏の音色，序破急，速度の変化，平調子，奏法による音高や余韻の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら，我が国の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞する。</p>	<p>○カヤグム（朝鮮半島）やグーチン（中国）の演奏を聴いて日本の箏と比較し，共通点や相違点など気付いたことや感じたことをワークシートに記入し，意見交流する。</p> <p>○カヤグムやグーチンの楽器構造や背景となる文化・歴史について，資料や映像などで知る。</p> <p>○これまでの学習を生かして「六段の調」を聴き，よさや音楽の多様性について考えたことを文章にまとめ，ワークシートに記入する。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>

## ▼「尺八曲 巢鶴鈴慕」1年 p.42 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

日本の伝統音楽に親しみ、そのよさを味わおう。

### 学習指導要領との関連

B 鑑賞イ，(ウ)

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，リズム，速度，旋律

### 評価規準

- 関 ①尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②音楽の特徴とその背景となる文化・歴史に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取っている。
- ②尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。

(関…音楽への関心・意欲・態度 鑑…鑑賞の能力)

## 学習の流れ（尺八曲 巢鶴鈴慕）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。</p>	<p>○曲の冒頭部分を聴いて，音楽的な特徴や雰囲気などについて気付いたことや感じたことを自由に話し合う。</p> <p>○尺八の音色，奏法などについて，教科書や資料を用いて理解する。「巢鶴鈴慕」が鶴の親子の情愛と別れを描写した曲であることを知る。</p> <p>○冒頭部分を鑑賞して，尺八の音色，拍のない自由なリズム，奏法による音高や音色の変化などを聴き取り，想像した情景を理由とともにワークシートに記入して発表する。</p> <p>○中間部分を鑑賞して，拍のない自由なリズム，間，音高の変化などを聴き取り，想像した情景を理由とともにワークシートに記入して発表する。</p> <p>○後半部分を鑑賞して，速度の変化などを聴き取り，想像した情景を理由とともにワークシートに記入して発表する。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●音楽の特徴とその背景となる文化・歴史に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞する。</p>	<p>○尺八の歴史を知る。</p> <p>○尺八の音色，拍のない自由なリズム，間，速度の変化，奏法による音高や音色の変化などの尺八音楽の特徴と日本の文化・歴史との関連について考え，なぜ尺八音楽は伝統音楽として我が国で親しまれてきたかについて意見交流する。</p> <p>○これまでの学習を生かして「巢鶴鈴慕」のよさや日本の文化・歴史とのかかわりについて考えたことを文章にまとめ，ワークシートに記入する。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>



## ▼「日本の民謡」1年 p. 44 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

人々の暮らしから生まれた日本の民謡に親しみ，そのよさを味わおう。

### 学習指導要領との関連

B 鑑賞イ，ウ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，リズム，旋律，形式・構成

### 評価規準

- 関 ①声や楽器の音色，拍節的なリズムや拍節的でないリズム，節回し，コブシ，音頭一同形式と曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や音楽の多様性に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①声や楽器の音色，拍節的なリズムや拍節的でないリズム，節回し，コブシ，音頭一同形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取っている。
- ②声や楽器の音色，拍節的なリズムや拍節的でないリズム，節回し，コブシ，音頭一同形式を知覚・感受しながら，音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付け，音楽の多様性を感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。

(関…音楽への関心・意欲・態度 鑑…鑑賞の能力)

## 学習の流れ（日本の民謡）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●声や楽器の音色、拍節的なリズムや拍節的でないリズム、節回し、コブシ、音頭一同形式を知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。</p>	<p>○「ソーラン節」「南部牛追い歌」など小学校で既習の民謡を聴き、教科書p. 44を読んで、民謡のタイプ、民謡のリズム、民謡の音階を知る。</p> <p>○自分たちの地域の民謡を聴き、どの民謡のタイプ、リズム、音階に当てはまるかを調べる。</p> <p>○自分たちの地域の民謡を聴きながら、まねて歌う。</p> <p>○歌ってみて気付いたことや感じたことなどを話し合う。</p> <p>○自分たちの地域の民謡を聴いたり歌ったりして、歌詞の内容、声や楽器の音色、拍節的なリズムや拍節的でないリズム、節回し、コブシ、形式などを知覚・感受し、気付いたことや感じたことを発表し合う。</p> <p>○自分たちの地域の歴史、気候、風土などについて話し合い、それらと地域の民謡の特徴とがどのように結び付いているかを考え、ワークシートに記入して意見交流する。</p> <p>○音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連に注目して自分たちの地域の民謡を聴く。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や音楽の多様性に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●声や楽器の音色、拍節的なリズムや拍節的でないリズム、節回し、コブシ、音頭一同形式を知覚・感受しながら、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付け、音楽の多様性を感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、鑑賞する。</p>	<p>○教科書に掲載されている各地の民謡6曲を歌詞を見ながら聴き、気付いたことや感じたこと、それぞれの民謡の相違点や共通点などをワークシートに記入し、発表する。</p> <p>○それぞれの民謡の背景となる文化・歴史を知る。</p> <p>○音楽の特徴とその背景となる文化・歴史との関連や音楽の多様性に注目して各地の民謡を聴く。</p> <p>○自分の地域の民謡のよさなどを紹介する文章を書く。</p> <p>○紹介文を発表し合う。</p> <p>○友達の紹介文から学んだことも参考に、あらためて民謡を聴いて味わう。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>

## ▼「ソーラン節」(歌唱) 1年 p.46 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

声や音楽の特徴を感じ取って歌おう。

### 学習指導要領との関連

A 表現 (1) 歌唱イ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色, 旋律

### 評価規準

- 関 ①曲種に応じた発声, 言葉の特性に関心をもち, それらを生かして歌う学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①民謡の声の音色, 節回し, コブシ, 囃しことばを知覚し, それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら, 曲種に応じた発声により, 言葉の特性を生かした音楽表現を工夫し, どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①曲種に応じた発声により, 言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な発声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能を身に付けて歌っている。

(関…音楽への関心・意欲・態度    創…音楽表現の創意工夫    技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ（ソーラン節）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●曲種に応じた発声や言葉の特性に関心をもつ。</p> <p>●民謡の声の音色，節回し，コブシ，囃しことばを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じしながら，曲種に応じた発声により，言葉の特性を生かした音楽表現を工夫する。</p> <p>●どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p>	<p>○絵譜を見ながら指導用CDや授業支援DVDの模範演奏を聴き，感じたことや気付いたことを意見交流する。</p> <p>○模範演奏をまねながら歌う。</p> <p>○歌ってみて気付いた声の出し方の特徴と歌い方の工夫を意見交流する。</p> <p>○交流したことを絵譜に記入し，それらを基にして合わせて歌う。</p> <p>○絵譜を見ながら，コブシと囃しことばの部分を確認し，これらによってどのような特質や雰囲気が生まれているかを話し合う。</p> <p>○コブシや囃しことばを入れずに歌って，雰囲気がどのように変わるか比較する。</p> <p>○指導用CDや授業支援DVDを参考にしながら，いろいろな歌い方を試し，試したことを絵譜に記入したり，友達に聴いてもらったりして，声の出し方や節回し，コブシの入れ方を工夫する。</p> <p>○工夫したことや練習が必要なことなど，どのように歌うかについて自分の考えをワークシートに記入し，発表する。</p> <p>◆関：曲種に応じた発声や言葉の特性に関心をもっている。【観察】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p>
<p>●曲種に応じた発声，言葉の特性に関心を持ち，それらを生かして歌う学習に主体的に取り組む。</p> <p>●曲種に応じた発声により，言葉の特性を生かした音楽表現をするために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付けて歌う。</p>	<p>○前時の学習を振り返りながら，囃しことばを担当する数人を決めて，全員で歌う。</p> <p>○どのように歌うかについての自分の考えや，特に音楽表現を工夫するポイントを発表し合い，話し合う。</p> <p>○話し合ったことを基に，曲種に応じた発声により，言葉の特性を生かした音楽表現となるようクラス全体またはグループで，発声，言葉の発音，身体の使い方などの歌い方をいろいろと試す。</p> <p>○発声，言葉の発音，身体の使い方などの歌い方を試して気付いたことを意見交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，これまでの学習を生かして，全体で歌う（合わせるというより，自分の思いや意図を大切に歌う）。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【演奏】</p>

▼「My Melody」1年 p.48  
教材の評価規準と学習の流れの例

学習目標

日本の音階を使って旋律をつくろう。

学習指導要領との関連

A 表現（3）創作ア

主な学習の窓口〔共通事項〕

リズム，旋律

評価規準

- 関 ①民謡音階の特徴に関心をもち，音楽表現を工夫して簡単な旋律をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。
- 創 ①リズム，音のつながり方を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，民謡音階の特徴を感じ取って音楽表現を工夫し，どのように旋律をつくるかについて思いや意図をもっている。
- 技 ①民謡音階の特徴を生かした音楽表現をするために必要な課題に沿った音の組合せ方，記譜の仕方などの技能を身に付けて簡単な旋律をつくっている。

(関…音楽への関心・意欲・態度　創…音楽表現の創意工夫　技…音楽表現の技能)

## 学習の流れ (My Melody)

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●民謡音階の特徴に関心を持ち、音楽表現を工夫して簡単な旋律をつくる学習に主体的に取り組む。</p> <p>●リズム、音のつながり方を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、民謡音階の特徴を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように旋律をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>●民謡音階の特徴を生かした音楽表現をするために必要な課題に沿った音の組合せ方、記譜の仕方などの技能を身に付けて簡単な旋律をつくる。</p>	<p>○平調子、民謡音階、沖縄音階の音階そのものや、それぞれの音階からつくられた楽曲を聴いて比較し、感じたことや気付いたことを話し合う。</p> <p>○「Warming up」の「旋律をつくるリズム」を手で打ち、「レミソラドレ」の中から好きな音を選んでワークシートに書き入れる。</p> <p>○「Warming up」でつくった旋律を歌やリコーダーでリレーして演奏する。</p> <p>○旋律をリレーして気付いたことや感じたことを発表し合う。</p> <p>○ワークシートの「ア」の部分は旋律を歌い、「イ」の部分は「旋律をつくるリズム」を手で打つ。</p> <p>○「イ」の部分の旋律を、「ア」の部分とのつながりや音のつながり方を考えながら音を選んでつくる。</p> <p>○つくった旋律を歌ったり、リコーダーで演奏したりして、気に入った音の動きになっているかを確認しながら、いろいろと試す。</p> <p>○グループ内でつくった旋律と音のつながり方で工夫したことを発表し、気付いたことや感じたことについて意見交流し、それを基にさらに試行錯誤する。</p> <p>○ワークシートに選んだ音と音符を書き入れる。</p> <p>○音のつながり方で工夫したことを紹介してから、「ア」と「イ」を通して歌やリコーダーで演奏し、発表する。</p> <p>○友達の発表を聴いて気付いたことや感じたことを意見交流する。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆創①【観察，ワークシート】</p> <p>◆技①【ワークシート】</p>

## ▼「アジアの諸民族の音楽」1年 p. 50 教材の評価規準と学習の流れの例

### 学習目標

アジア各地の音楽に触れ，そのよさを味わおう。

### 学習指導要領との関連

B 鑑賞（イ），ウ

### 主な学習の窓口〔共通事項〕

音色，リズム，速度，旋律

### 評価規準

- 関 ①声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きと曲想とのかかわりに関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- ②我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に関心を持ち，鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。
- 鑑 ①声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取っている。
- ②声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞している。

（関--音楽への関心・意欲・態度 鑑--鑑賞の能力）

## 学習の流れ（アジアの諸民族の音楽）

●学習内容	○学習活動 ◆評価規準【評価方法】
<p>●声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きと曲想とのかかわりに関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら，音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取る。</p>	<p>○地図でアジアの国々の位置を確認し，「アジア」から連想する言葉や音楽に関する用語などを出し合う。</p> <p>○小学校で学習したアジアの音楽を取り上げて聴き，既習内容などを思い出す。</p> <p>○「オルティンドー」「カッワーリー」「ゲーチン」「タンソ」の音楽を聴いて，気付いたことや感じたことを自由に話し合う。</p> <p>○それぞれの曲想を，声や楽器の音色，拍節的なリズム，拍のない自由なリズム，速度，旋律の音の動きと結び付け，ワークシートに記入して発表する。</p> <p>○各国の位置を地図で確認したり，映像や写真資料などを見たりして，それぞれの国の気候や風土，歴史や人々の生活について知る。</p> <p>○「オルティンドー」「カッワーリー」「ゲーチン」「タンソ」の音楽を比較して聴き，共通点や相違点など気付いたことや感じたことをワークシートに記入し，意見交流する。</p> <p>◆関①【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑①【観察，ワークシート】</p>
<p>●我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と音楽の多様性に関心をもち，鑑賞する学習に主体的に取り組む。</p> <p>●知覚・感受しながら，我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取って，解釈したり価値を考えたりし，鑑賞する。</p>	<p>○既習の民謡「南部牛追い歌」，箏曲「六段の調」，尺八曲「巢鶴鈴慕」を「オルティンドー」「カッワーリー」「ゲーチン」「タンソ」の音楽と比較して聴き，共通点や相違点など気付いたことや感じたことをワークシートに記入し，意見交流する。</p> <p>○音楽と人々の生活との結び付きについて考える。</p> <p>○これまでの学習を生かして，「オルティンドー」「カッワーリー」「ゲーチン」「タンソ」の音楽の中から最も気に入った曲を選び，音楽のよさや多様性について考えたことを文章にまとめ，ワークシートに記入する。</p> <p>○それぞれが書いた文章を交流する。</p> <p>○学習内容を振り返り，まとめの鑑賞をする。</p> <p>◆関②【観察，ワークシート】</p> <p>◆鑑②【観察，ワークシート】</p>